



六郷高校

NO. 117

令和8年
7月24日

コミュニティ 通信

「笹竹の精神」が支える地域と福祉の未来！

六郷小学校との交流

6月25日（木）1年生が六郷小学校の1～6年生と交流をしました。町内5箇所に六高生が常駐し、そこに訪れた小学生へ、六郷に関するクイズを出題し交流を深めました。休憩ポイントでは小学生にサイダーを配布し、そこでも交流を図りました。

交流を通して、年代の違うこともへの接し方を学ぶことができ、貴重な経験となりました。



クラスマッチ

6月26日（金）～30日（火）にクラスマッチを行いました。バスケットボール、バレーボール、バドミントンなどを行い、3日間にわたる熱戦の結果は第1位3年1組、第2位2年1組、第3位2年2組となりました。

新たな競技として今年はeスポーツが加わり、時代を反映させたクラスマッチとなりました。初日、2日目は各クラスで電子黒板を見ながらの観戦となりましたが、最終日は体育館で大画面に映し出しての観戦となり、ものすごい歓声に包まれました。



甲子園予選

7月10日（金）硬式野球部が甲子園予選の初戦に臨みました。今年の六郷高校の硬式野球部は、西目高校、西仙北高校、大曲農業高校太田分校と「4校連合」として活動してきました。週末は4校で県外遠征に何度も足を運んだり、合同練習をしたりして限られた時間の中でチームワークを育んできました。試合中もユニフォームは違えど、同じ学校の選手のように声を掛け合い、励まし合い、鼓舞する姿が見られました。

応援をしているスタンドでも、次第に一体感が生まれ大きな声援を選手に届けていました。

試合は2回に鷹觜春琉さん（3年）のレフトオーバーの2塁打で先制。その次の打者もタイムリーを放ち、2点リードする展開で進みました。しかし、相手は選抜大会にも出場経験のある大曲農業高校。得点を重ねられ、7回コールド2－9で敗戦となりました。

秋田県のみならず、各県で連合チームが増えている現状ですが、互いに力を合わせ勝利に向かう姿は見ている人の心に残るものであります。六郷高校の硬式野球部は今大会以降も連合チームとなりますが、また懸命に勝利を目指す姿を見せてくれることでしょう。野球部の皆さんお疲れ様でした。

